『京都マラソン2026』に対する市民の関心とスポーツ振興に関する調査

日頃より京都市政の推進、とりわけ市民スポーツの振興にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

去る 2 月 15 日（日）、京都市では、「京都マラソン 2026 」を開催いたしました。本年も成功裡に終えることができましたのも、市民・事業者の皆様をはじめ、関係者の皆様のご理解・ご協力があればこそです。重ねて御礼申し上げます。

さて、京都市では、立命館大学・龍谷大学・同志社大学の三大学の研究室により構成する「京都マラソン 2026 マネジメントリサーチチーム」のご協力の下、「京都マラソン 2026 」及びスポーツ振興に対するご意見やご提案を幅広くお伺いし、今後の改善に活用することにしています。本調査（市内在住 18 歳以上の 3,000 人・無作為抽出・無記名アンケート調査）の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、今回お答えいただいた内容は、全て統計的に処理し、本調査以外に使用することはありません。

令和 8 年 2 月
京都市文化市民局市民スポーツ振興室

回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、
【3月6日（金）までに】
郵便ポストにご投函ください。切手は不要です。

回答にあたって

□アンケートは、調査をお願いしたご本人（封筒の宛先になっている方）がお答えください。
□住民票に通称名を登録されている方には、通称名を使用しましたので、ご了承ください。
□調査票や返信用封筒には、皆様のお名前やご住所を記入いただく必要はございません。

【パソコン・スマートフォン・タブレットからも回答いただけます】

このアンケートは、パソコンやスマートフォンなど、インターネットを通じてオンラインで回答いただけます。二次元コードを読み取るか、以下の URL にアクセスしてお進みください。

https://forms.gle/SGSUpaALHGaVTjdS9

※ オンラインでの回答は、Google form を利用します。
調査は無記名で実施するため、プライバシーの保護はもちろんのこと、
SSL 暗号化通信等のセキュリティシステムのもと、データを通信します。

この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

■京都マラソン2026マネジメントリサーチチーム
立命館大学（長積研究室）・龍谷大学（松永研究室）・同志社大学（二宮研究室）
TEL & FAX: 077-599-4129（立命館大学スポーツマネジメント研究室）
e-mail: nagazumi@fc.ritsumei.ac.jp

2月15日に開催された「京都マラソン2026」のことについて、お伺いします。

Q1　あなたが今お住まいの地域は、京都マラソンのコース付近ですか？あてはまるものに☑してください。

1.　はい　　2. いいえ　　3. わからない

↓

■マラソンコースに設定されてよかったと思いますか？：　1. はい　　2. いいえ　　3. どちらでもない

Q2　京都マラソンに関わる様々な取組について、お答えください。

①２月 15 日（日）の大会開催：　1. 知っていた　　2. 知らなかった

②大会当日のノーマイカーデー：　1. 知っていた　　2. 知らなかった→③へ

→ ■ノーマイカーデーのことを、何で知りましたか？（当てはまるもの全てに○）

1. 一般の新聞　2. テレビ番組　3. ラジオ　4. アンケート調査　5. 広報車の音声広報
6. ホームページや SNS（Facebook 等）　7. 市民しんぶん（1/15 号）　8. 市民しんぶん（2/1 号）
9. ポスター（公共施設・駅等）　10. 市・区役所庁舎の看板　11. 交通規制のチラシ・パンフレット類
12. バス車体ステッカー　13. オリジナル紙ファイル　14. 歩道橋・防護柵など道路上の横断幕
15. 道路上の事前予告看板・う回看板　16. ゴミ収集車のステッカー　17. 商店街等の横断幕・放送
18. タクシーのリアウィンドウ広告　19. 人づて（口コミ）　20. 地下鉄車内広告　21. 地下鉄駅・車内放送
22. 日本郵便バイク・佐川急便トラックのステッカー　23. 市役所・区役所等の車のステッカー
24. バス停の大型広告　25. バス車内広告　26. バス停の掲示　27. マクドナルド広告　28. 電子道路標示板
29. その他（　　）

③ふるさと納税枠エントリー：　1. 知っていた　　2. 知らなかった

④競技場・沿道での観戦・応援：　1. した　　2. していない

⑤テレビやラジオでの観戦・視聴：　1. した　　2. していない

⑥京都マラソンのボランティアに従事：　1. した　　2. していない

Q3　あなたは、京都マラソンが開催されたことに対して、どのようなお考えをお持ちですか？

1	2	3	4	5	6	7
全くそう思わない	あまりそう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらでもない	どちらかといえばそう思う	まあそう思う	全くそう思う

①京都マラソンの開催は、道路や緑地の維持管理に貢献している	1	2	3	4	5	6	7
②京都マラソンの開催によって、近隣地域への観光が促進された	1	2	3	4	5	6	7
③ランナーが近隣地域を走る姿を見て、ワクワクした	1	2	3	4	5	6	7
④京都マラソンの開催によって、近隣地域で交通渋滞が発生した	1	2	3	4	5	6	7
⑤京都マラソンによって、これからスポーツをしようという気持ちがより高まった	1	2	3	4	5	6	7
⑥京都マラソンは、住民のウェルビーイング（健康と幸福）や社会全体に貢献している	1	2	3	4	5	6	7
⑦京都マラソンによって、近隣地域の国際的なイメージが向上した	1	2	3	4	5	6	7
⑧京都マラソンの開催によって、地元企業に対して、便益がもたらされる	1	2	3	4	5	6	7
⑨京都マラソンの開催は、京都市がスポーツイベントを開催できる能力を有する証になった	1	2	3	4	5	6	7
⑩京都マラソンの運営は、地域社会の結束をより強めてくれた	1	2	3	4	5	6	7
⑪京都マラソンの開催によって、近隣地域の騒音が増加した	1	2	3	4	5	6	7
⑫京都マラソンの開催によって、近隣地域が全国的に知られる絶好の機会になった	1	2	3	4	5	6	7
⑬京都マラソンの開催は、地域の若者のスポーツ参加を促進することにつながった	1	2	3	4	5	6	7
⑭京都マラソンによって、近隣地域への投資増加をもたらした	1	2	3	4	5	6	7
⑮京都マラソンは、住民が普段では得られないような体験の機会をもたらしてくれる	1	2	3	4	5	6	7
⑯京都マラソンの開催によって、近隣地域や自然環境におけるゴミや廃棄物を増加させた	1	2	3	4	5	6	7
⑰京都マラソンによって、自分と同じような関心を持つ人々と出会う機会が得られた	1	2	3	4	5	6	7
⑱京都マラソンの運営は、地域のスポーツに対する評価を高めた	1	2	3	4	5	6	7

前ページの続きです。京都マラソン開催に対するお考えをお聞かせ下さい。

1 全くそう思わない　2 あまりそう思わない　3 どちらかといえばそう思わない　4 どちらでもない　5 どちらかといえばそう思う　6 まあそう思う　7 全くそう思う

⑲京都マラソンによって、住民の連帯感や来訪者に対するホスピタリティが高まった -------- 1 2 3 4 5 6 7
⑳京都マラソンのようなスポーツイベントへの公共投資には、賛成である ---------- 1 2 3 4 5 6 7
㉑京都マラソンの開催によって、近隣地域での駐車場問題が生じた ---------- 1 2 3 4 5 6 7
㉒京都マラソンの開催によって、近隣地域の治安（器物破損・盗難など）に不安を感じた --- 1 2 3 4 5 6 7

Q4　あなたは、来年の京都マラソンにどのようにかかわりたいと思いますか？

1 全くそう思わない　2 あまりそう思わない　3 どちらでもない　4 まあそう思う　5 全くそう思う

①ランナーとして京都マラソンに出場したい ---------- 1 2 3 4 5
②ボランティアとして京都マラソンに参加したい ---------- 1 2 3 4 5
③沿道で京都マラソンを観戦・応援したい ---------- 1 2 3 4 5
④テレビなどで京都マラソンを観戦・応援したい ---------- 1 2 3 4 5
⑤友人や家族に京都マラソンのことを伝えたい ---------- 1 2 3 4 5
⑥京都マラソンを応援するよう周りの人に働きかけたい ---------- 1 2 3 4 5

※　多くの市民が京都マラソンを身近に感じ、興味を持ってもらうためには、どのようにすればよいと思いますか？

Q5　2027年5月に京都市等、関西一円で世界最大級の生涯スポーツの祭典「ワールドマスターズゲームズ2027関西」が開催されることを知っていますか？

1. 知っている　　2. 知らない

Q6　関西一円で35競技・59種目が開催される「ワールドマスターズゲームズ2027関西」は、国内のみならず、海外からも参加者が集い、概ね30歳以上であれば、誰もが参加できる大会です。あなたは、参加したいと思いますか？

1. 競技に出場したい（2026 年 3 月 2 日からエントリー開始）　2. 競技会場で観戦・応援したい
3. 大会の企画運営業務（出演・出展など）に携わりたい　4. 大会ボランティアをしたい
5. 特に何もしない

次に、あなたとスポーツとの関わりについて、お伺いします。

Q7　あなたは、過去１年間に運動やスポーツをしましたか？

※　運動には、散歩やキャッチボール、家で軽く体を動かすなど、日常生活に組み入れた「ちょっとした運動」も含みます。

1. いいえ→■今後、したいですか？：　1. いいえ→ Q8 へ　　2. はい（種目名：　　）→ Q8 へ

2. は　い→①どの程度の活動ですか？「週・月・年」のいずれかに○をつけて、回数をお書き下さい。

□ 週 ・ 月 ・ 年　（　　）回

②どのように活動していますか？主な活動形態として、あてはまるもの 1 つに○をつけて下さい。

1. 個人で　　2. 家族と　　3. クラブ・チーム・仲間と　　4. 教室やイベントに参加して

Q8　過去１年間に体育館、競技場、スタジアム、沿道など現地でスポーツ観戦・応援をしましたか？（プロ・アマ問わず）

1. していない　　2. した→　①競技名：　（　　）
②どこで？：　1. 京都市内　　2. 京都市外の府内　　3. 京都府外
③どの程度？：　年間（　　）回程度

Q9　過去１年間にテレビやインターネットで中継・配信されるスポーツの試合を視聴しましたか？（プロ・アマ問わず）

1. していない　2. した→ ①テレビ（地上波・BS・CS・ケーブル TV 等）：　年間（　　）回程度
②インターネット(DAZN・YouTube・AbemaTV・U-NEXT 等)：　年間（　　）回程度
③その他：　年間（　　）回程度

Q10　過去１年間にスポーツのイベント・行事に関わるボランティア活動（報酬を目的としない）を行いましたか？

1. いいえ　2. はい→■その活動は定期的ですか？：　1. 定期的　2. 不定期　3. 両方

→ ■今後、機会があれば、参加したいと思いますか？

1. したい　2. 要請があればしたい　3. できればしたくない　4. したくない　5. わからない

Q11　京都市では、中学校の部活動を学校の垣根を越えて、平日・休日問わず、中学生が様々なスポーツ・文化芸術活動などに携わることができるような地域全体で支える仕組みづくりを目指しています。

①以下に示すことで、知っているもの全てに〇をつけて下さい。

1. 中学校「部活動地域展開」という名称　2. 将来的に京都市内の市立中学校で従来の部活動を廃止すること
3.「京都版地域クラブ（仮称）」の創設　4. 部活動廃止後、各校で生徒主体の「放課後活動」の実施
5. 2028 年度から「京都版地域クラブ（仮称）」や「放課後活動」を順次実施すること　6. いずれも知らない

②京都市立中学校の部活動が将来的に廃止され、2028 年度から地域全体で支える「京都版地域クラブ（仮称）」に順次、変わっていくことに対する期待や生じると思われる課題について、自由に意見をお書き下さい。

Q12　いま住む地域について、あなたはどのようにお考えですか？それぞれについて、お答えください。

1 全く当てはまらない　2 あまり当てはまらない　3 どちらでもない　4 当てはまる　5 よく当てはまる

	1	2	3	4	5
①地域内に住む近隣の人たちのことを信頼している	1	2	3	4	5
②地域内で困っている人がいたら、手を差し伸べる方だ	1	2	3	4	5
③この地域に住むほとんどの人は、基本的に善良で親切な人たちだ	1	2	3	4	5
④地域内で困ったことがあった場合は、住民同士で互いに助け合うことができる	1	2	3	4	5
⑤日常生活での問題や心配事を、近隣の人たちに相談したり、頼ったりすることができる	1	2	3	4	5
⑥この地域に暮らす人は、大半が信用できる人たちである	1	2	3	4	5
⑦これからもこの地域に住み続けたい	1	2	3	4	5

以下、ご自身についてお伺いします。無記名調査のため、個人が特定されることはありません。

■**性別：** 1．男性　2．女性　3. 答えたくない　■**年齢：**（　　）歳　■**同居する家族：** 1. いない　2. いる

■**職業：** 1. 勤めている(フルタイム)　2. 勤めている(パート, アルバイト)　3. 自営業
4. 主婦・主夫　5. 学生　6. 無職　7. その他

■**居住地区：** 1. 北区　2. 上京区　3. 左京区　4. 中京区　5. 東山区　6. 山科区
7. 下京区　8. 南区　9. 右京区　10. 西京区　11. 伏見区

■**京都市での居住年数：**（　　）年

■**京都マラソンや京都市のスポーツ振興、また、まちづくりについて、ご自由に意見をお聞かせください。**

ご協力、ありがとうございました。アンケートは、**3月6日（金）まで**に、お近くのポストに御投函ください。